

ホーム > 作家 > LILY SHU

Artists

LILY SHU

Selection-GYM(2F 体育館)



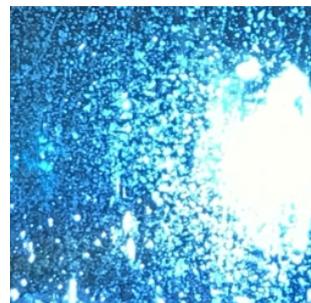
影の場所#9



影の場所#8



変容#4



変容#5



FOUNTAIN



RED#1

1988年中国黒龍江省ハルビン市に生まれ、日本とイギリスで美術史と哲学を研究するとともに、写真、ドローイング、コラージュ、映像、立体作品を発表してきました。戦争の歴史、市場経済のメカニズム、消費と支配のために作り出されるイメージに抵抗し、その中に失われた個の存在と痕跡を求め、より広い循環との関係性を求めることが制作の原点でした。可視と不可視の政治性、写真の証明性—証明される世界の不確かさ、証明できないものの実在—に対する批評を、主体と空間との問題に関連づけて制作に取り組んでいます。



LILY SHU

1988年 中国黒龍江省ハルビン市生まれ
2019年 東京藝術大学国際芸術創造研究科

2021年 「局部麻酔」、銀座髙屋アートオールギャラリー、東京
2020年 「i was real」、カンザンギャラリー、東京
2020年 「ABSCURA」、ニコンサロン銀座、東京
2020年 「LAST NIGHT」、ふげん社、東京
2019年 「Dyed My Hair Blond, Burnt Dark at sea」、エモンフォトギャラリー、東京

推薦者

木村 絵理子

横浜美術館 主任学芸員

[推薦者コメント]

中国で生まれ、イギリスや日本で哲学や歴史を学んだリリー・シュウは、写真やビデオ、コラージュなどの技法で、具象と抽象、意識と無意識など、対称的な概念を並置させて、あるいはレイヤーのように重ね合わせて、イメージの持つ複雑な意味を探ろうとするような作品を発表しています。「Occupy」は、被植民地としての歴史を持つ東アジアの国々で、作家が撮りためた断片的なイメージからなる写真のシリーズです。連続するイメージは、ナラティブに何かを語るものでも、個別的に何かを象徴するものとも異なりますが、現代の日常生活の端々に潜む、支配と被支配の構造をうっすらと浮かび上がらせます。



3331 ART FAIR 2021

会期

2021年10月29日(金) - 31日(日)

[プレビュー]10月28日(木)

※15:00 - 20:00 (ご招待者様のみ)

時間

12:00 - 20:00

※最終日10月31日(日)は18:30閉場

会場

3331 Arts Chiyoda

〒101-0021 東京都千代田区外神田6丁目11-14

TEL

03-6803-2441 (代表)

FAX

パートナーイベント

ファースト・パトロネージュ・プログラム

ART KAOHSIUNG

ART FORMOSA

ART FUTURE

UNKNOWN ASIA